

1. めざす学校像（学校教育目標）

「地域の中で生き生きと学び

豊かな心をもってよりよく生きる子どもの育成」

- 子どもたちが主体的に学ぶ（生き生きと楽しく学ぶ）学校
- 一人ひとりの子どもに居場所がある（自分への自信が持てる）学校
- 地域の方々と手を取り合って進む（地域とともにある）学校

2. 重点目標

（1）主体的な学びを育む授業改善に努め、学力の定着を図ります。

○児童が生き生きと“主体的に学ぶ授業”への改善に全力で取り組みます。

- ・基礎基本の定着 ・「書く力」「読み取る力」の向上
- ・課題解決力と情報活用力の向上 ・対話やふり返りの効果的な活用
- ・学力調査等の活用 ・体力の向上

○しっかりとした授業規律

○補充学習や家庭学習の充実

○総合的、横断的な視点での学習（“地域の人、もの、こと”を活用した学び）

○健康・安全教育の充実（安全、睡眠、食の指導を通じた望ましい生活習慣）

○本物の芸術に触れる機会の創出と情操を育む活動

（2）仲間とともにつながり合い、高まり合う学級づくりを進めます。

○学級経営の向上

- ・約束やルールの大切さを理解し、仲間とつながりあう児童
- ・「いじめを生まない」学校全体での組織的な取組
- ・診断調査（QU）等の活用 ・不登校の未然防止

○信頼関係を基盤とした児童理解と支援の充実

- ・児童に関する統一的な校内委員会 ・個別の支援計画や指導計画整備

○自らの生き方に向き合う学習や自治活動で“自分への自信”を持つ児童

（3）保護者・地域とともにある学校づくりを進めます。

○学校運営協議会を通じ、“保護者・地域とともにある学校”運営

○地域の人・もの・ことを活用した学びの充実（地域フィールド学習）

○地域参画と地域貢献（地域体験学習）

○地域と協働した危機管理の充実（感染予防、交通安全、防災防犯）

○学校情報の積極的な発信

（4）教職員が働きやすい環境と、ワークライフバランスを大切にします。

○「明るく、仲良く、元気よく」の職場風土

○教職員が互いに学びあえる研修の推進

○法令遵守意識の向上、ハラスメントの防止

○時間外労働時間の削減、健康障害防止、ストレスリスクの軽減